

## F二 神実様遷座

これの神床を清らかに払い清めて今し厳かにお遷し申しお鎮め申しました親神天理王命の御前に天理教〇〇分教会長〇〇〇〇慎んで申し上げます

親神様には朝な夕な私達子供の上に親心深くお働き下され洵に感謝の念に堪えません

殊には平成〇年に〇〇市〇〇四番地に神実様をお祀りさせて頂きましたがこの度〇〇、〇〇〇夫妻は離婚いたし別居することに相成りました 永の年月親子三人をお見守りいただきましたが 相交わることなく これ以上の月日をただに流すはお互いの利となる ところ無しと判断され〇〇氏の宅となりますこれの〇〇市〇〇町二丁目〇番地の七へ今日の今宵新たな門出をすべく 只今遷座し鎮座させて頂いたのでございます

私達人間は均しく親神様の可愛い我が子であり 相互いは国境も民族も越えて睦び合うべき兄弟姉妹であって 而も皆神様の懐ろ住いをしており 陽気遊山の世界づくりを目指さねばならないという人生の基本姿勢を自覚し 親の道を子が通り 上流が下流に及ぶという天然自然の理を忘れず ひたすら自らの心の成人を期して参りますが 同時に「成程の理は八方という」と仰せられたお言葉通り 信仰を通じて培われた誠の道 成程の道が職場や地域社会に溢れ出て 神名を称える陽気ぐらしの輪が年限と共に広く大きく拡がって参りますようお導きの程を一同と共に慎んでお願い申し上げます